



過去の教訓を未来へ伝えること それが平和への一歩ではないか

私は、戦争で叔父を失いました。家族を失った傷は80年経った今でも癒えません。戦争の恐ろしさを知らない世代が増えると、感情に流され再びあの悲劇が起きるのではないかと心配です。戦争は相手がある行為だからこそ無くすることは難しいと感じます。しかし、過去の教訓を学び平和を望む人々が少しでも増えるよう、私も自らの経験を活かして次世代につないでいけるよう努めていきます。

菊川市遺族会・会長 鈴木 栄^{さかえ}さん



「あの日」に想いを寄せてみませんか？

戦争に関する本の紹介

p17では戦争をテーマにした本4冊を紹介しています。



紹介した本以外の本を知りたい人は、図書館ホームページ（左記）から「戦争」で検索してみてください。



平和の祈りを込め、黙とうを

戦争で亡くなられた人々を追悼し、平和を祈念するため、サイレンの吹鳴を行います。それぞれの場所で1分間の黙とうをお願いします。

	日時	黙とうの趣旨
①	8月6日(水)午前8時15分～	広島原爆投下の日
②	8月9日(土)午前11時2分～	長崎原爆投下の日
③	8月15日(金)正午～	終戦の日

どなたでも参加できます

菊川市戦没者追悼式

市では、「先の大戦における戦没者に対し追悼の誠を捧げること」、「世界の平和を祈願すること」、「戦後の平和を永久に継続するため、戦争を知らない若い世代に戦争の悲惨さ、平和の尊さを再認識してもらうこと」を目的に、戦没者追悼式を毎年開催しています。

日時 8月15日(金)

時間 午前11時45分～午後1時15分
※開場：午前11時

会場 文化会館アエル大ホール

内容 ・全国戦没者追悼式中継
・式辞
・追悼のこぼ
・献花
・朗読：戦没者御遺族の手記

その他 会場内に、市内戦没者名簿を掲示します。

問 福祉課社会福祉係（プラザけやき内 ☎37-1123）

～表紙の写真～

小学校

戦時中（昭和15年頃）の現・横地小学校児童たちの集合写真です。



竹槍教訓

古谷作業所での訓練の様子。本土に残された女性たちも決戦に備えていました。



家族写真

市内の服部房男さん（写真中央）が14歳の頃、入隊時に撮影された家族写真です。



堀之内駅

昭和15年の現JR菊川駅。駅舎の西側に軍事物資を積み下ろす作業場が作られました。

